

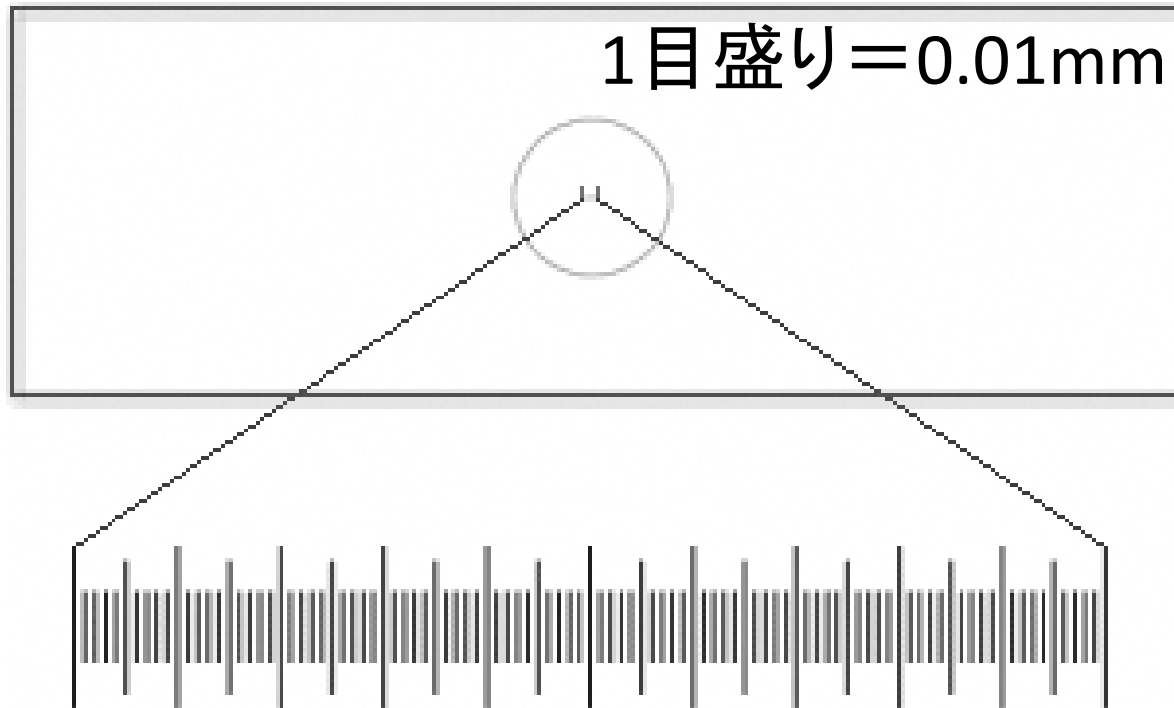
対物マイクロメーター、接眼マイクロメーターの使い方

なぜ2つも物差しがあるのか？

対物マイクロメーターだけで測ればよいのでは？

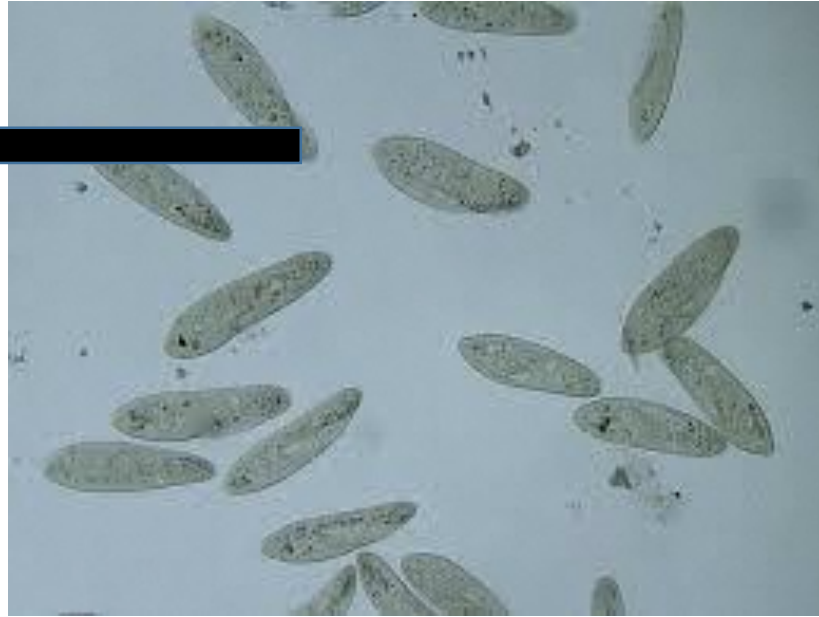
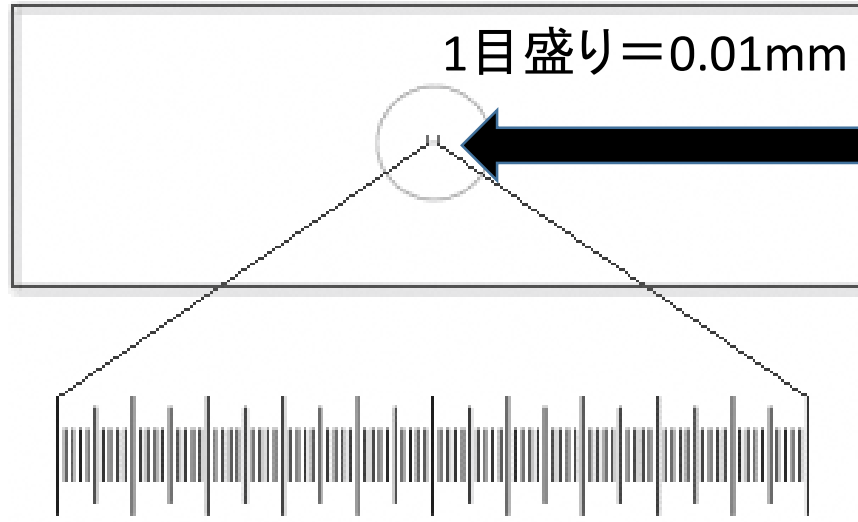
想像してみよう

ゾウリムシ100匹の体長を測るお仕事



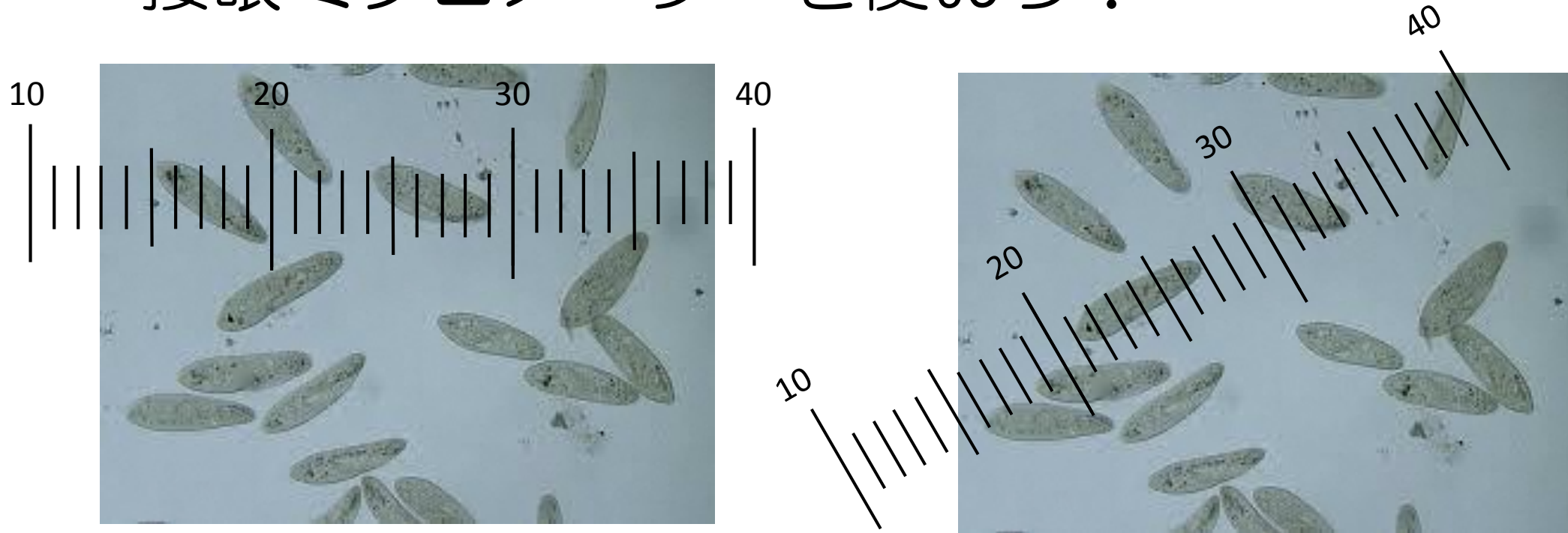
想像してみよう

ゾウリムシ100匹の体長を測るお仕事



ゾウリムシを対物③の真ん中に、測れるように載せないといけない
→そんなこと無理！動く。
→ゾウリムシを殺したとしても、毎回、測り終えたゾウリムシを除かないといけない
→面倒くさすぎる。人生は短い。

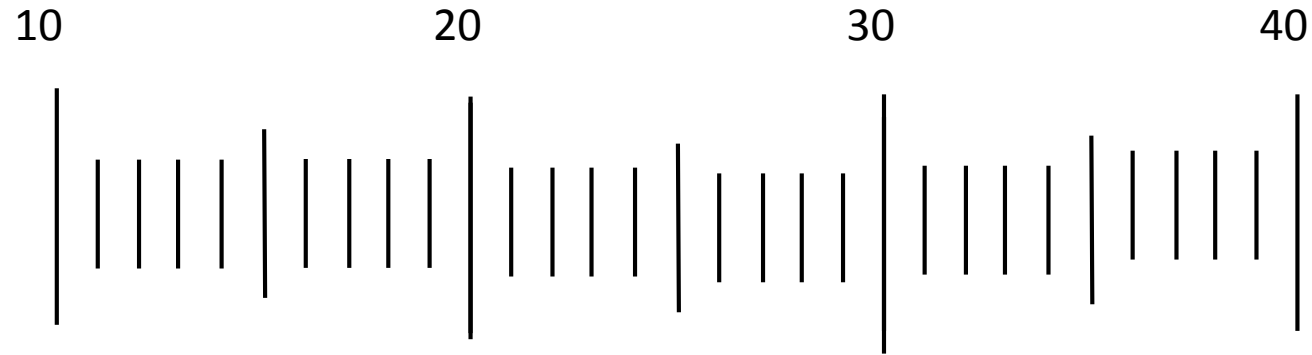
接眼ミクロメーターを使おう！



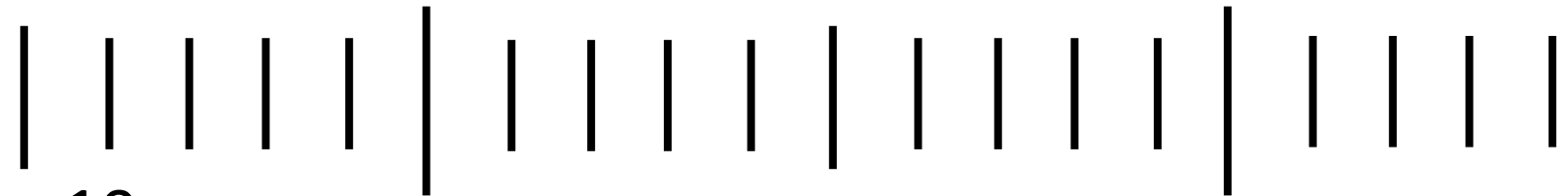
接眼③は接眼レンズの中にあるため、プレパラートを洗ったりする必要なく測定物をサクサク測れる
→接眼③の1目盛りの大きさが分かってない！
→対物③の大きさを基に計算しよう

- 接眼㊦の1目盛りの大きさが知りたい
- 対物㊦の大きさを基に計算しよう

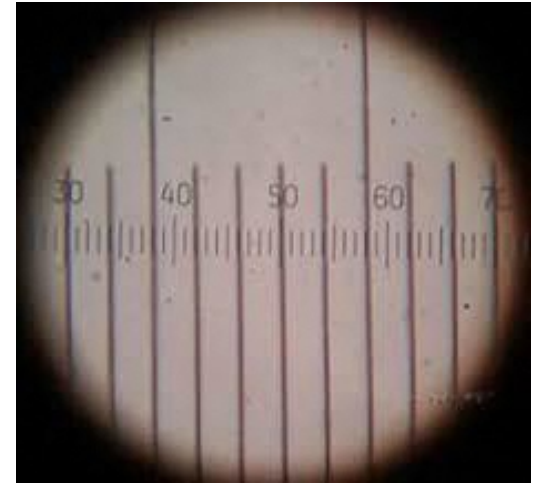
接眼㊦



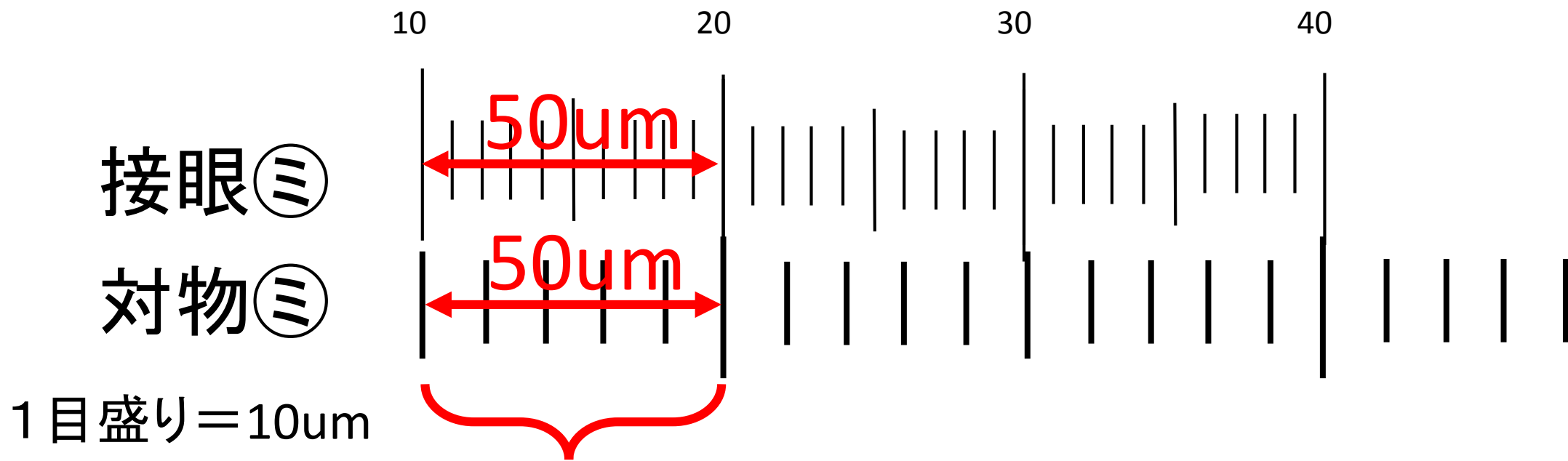
対物㊦



1目盛り=0.01mm=10um

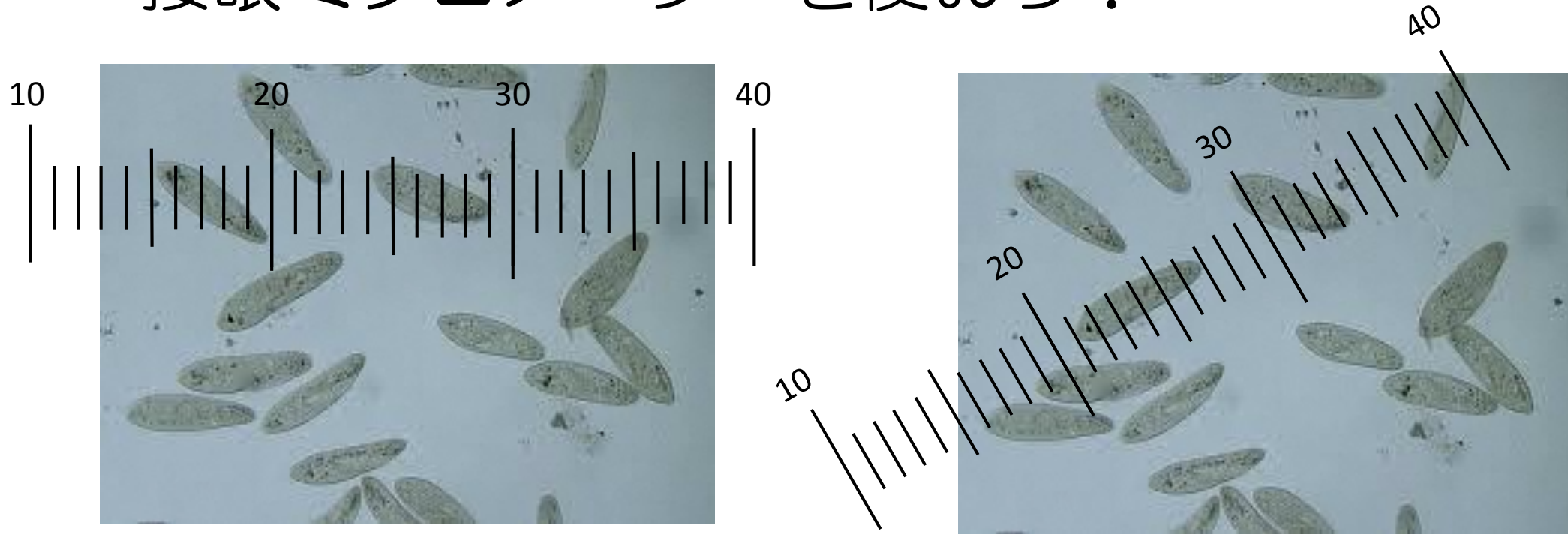


- 接眼㊦の1目盛りの大きさが知りたい
- 対物㊦の大きさを基に計算しよう



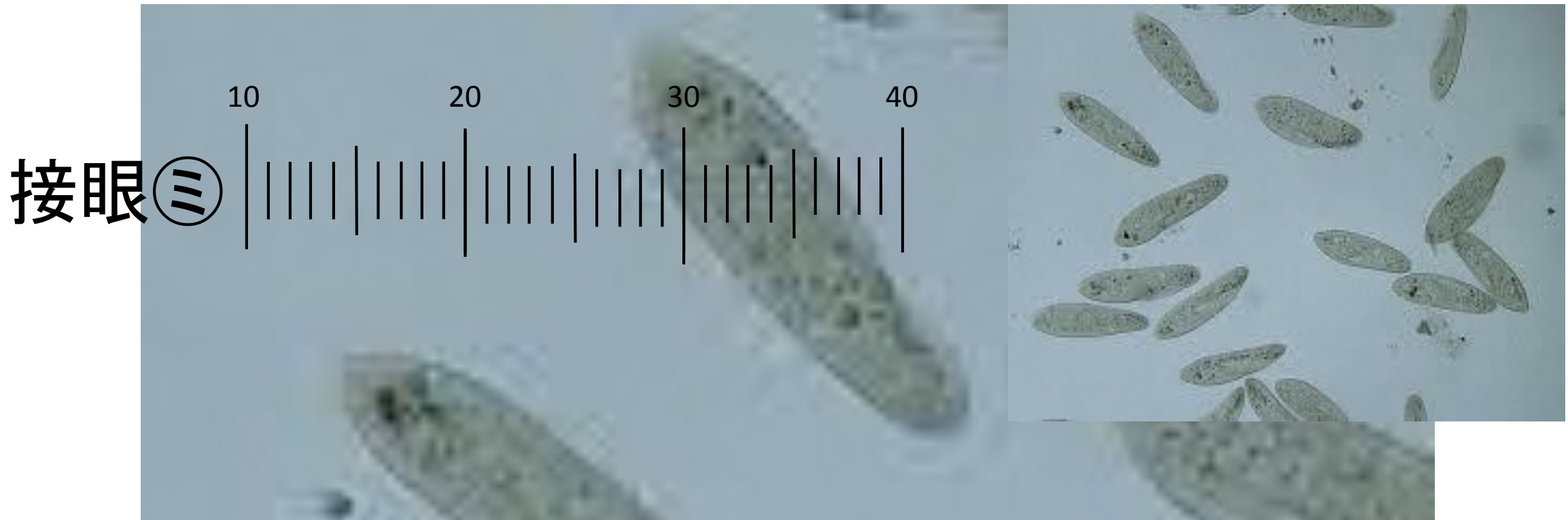
対物㊦が5目盛り(50um)で接眼㊦が10目盛り
→接眼㊦は1目盛り5um

接眼ミクロメーターを使おう！



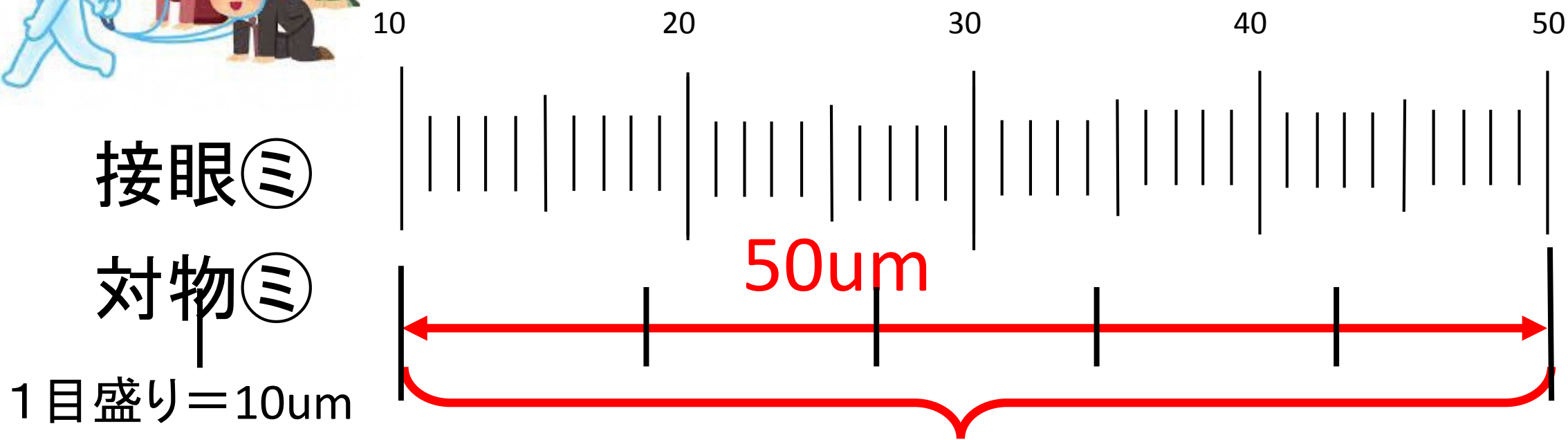
接眼③は接眼レンズの中にあるため、プレパラートを洗ったりする必要なく測定物をサクサク測れる
→接眼③の1目盛りは5um

倍率を変えたら…そのたびに接③の大きさを調べる



例えば、150倍を600倍にしたら、
横は4倍、縦も4倍（体積にしたら16倍）大きく見える

倍率を変えたら…そのたびに接眼③の大きさを調べる



対物③が5目盛り(50um)で接眼③が40目盛り
→接眼③は1目盛り1.25um